

宮私幼PTAだより

第90号

発行者 宮私幼PTA連合会
 編集者 佐々木幸士
 発行所 仙台市青葉区国分町三丁目6-12
 電話 (022)263-7040



新会長としてのご挨拶

宮城県私立幼稚園PTA連合会
 会長 佐々木 幸士

本年六月の総会にて、渥美巖前会長から引き継ぎ、会長職を務めさせて頂きます宮城県議会議員(太白区選出) 佐々木幸士でございます。

浅学非才の身でございますが、これまでの歩みをしつかりと継承し、各地域各園の特性と自主性が十分に引き出されるよう、幼児教育の益々の振興に向けた取り組みと、共通問題である保護者負担の軽減のために、皆さまと共に活動をして参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

現在、国内外で人格の基礎を育てる幼児教育の重要性が改めて強く認識され、幼児教育の更なる振興に向けた動きが活発化しております。

国では、平成二十八年五月に「幼児教育と小学校における教育との円滑な接続」を主な基本理念とする「幼児教育振興法(案)」が議員発議により衆議院に提出されました。現在、継続審査中ではあり

ますが、国民的な合意の下、早期の法案成立を強く望むと共に、今後の幼児教育振興に向けた全国的な機運の更なる高まりを大いに期待しているところであります。

さて、子ども・子育て支援新制度が始まり二年が過ぎたところでございますが、来年四月には新しい幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が実施され、各園の設置者や教職員の皆さまにおかれましては研修等で忙しい毎日をご過ごされておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。

私も小学校に通う二児の父親でもあります。先生や親同士との繋がりに支えられ、親子共々成長させて頂いている時間を自らの実体験で経験している一人です。幼児教育の現場が様々な変化していく大変重要な時期ではありますが、皆さまと想いを一つに、未来を担う大切な社会の宝である子供達に深い愛情が注がれる充実した活動を今後も行っていきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



宮私幼教育振興大会・宮私幼研修大会を終えて

岩沼南こぼと幼稚園(丁)
 研修副部長 小川 せつ子

平成二十九年度宮私幼教育振興大会・第四十六回宮私幼PTA研修大会が、七月十三日(火) 東京エレクトロンホール宮城にて開催されました。

第一部振興大会は、「次代(あす)を担う子どものために」〜子育ては、親と地域と幼稚園の「スローク」のもとに、「子ども達の教育の原点が家庭にあることを再認識し、家族が協力し合って絆を深め、家庭が子どもにとって最も安心でき、共に学び合える場になるよう努める。私立幼稚園・認定こども園への公的助成、特に保護者の経済的負担を軽減するための運営費補助金の増額及び教職員の処遇改善、並びに幼児教育の無償化

を強く求める。東日本震災により被災した方々の一日も早い復興・再生を願いつつ、地域の人々との絆を深め、安心して暮らすことのできる地域社会づくりの支援に努める。」という大会宣言がありました。

第二部研修大会は、「ハッピーがいつぱい! ママも子どももお片づけ上手」と題して、フリーアナウンサー(整理収納アドバイザー)の阿部静子氏の講演でした。

片づけのハッピー効果は、①無駄遣いが減り、節約できる、②ママの自分時間ができる、③イライラが減り、笑顔が増えること。大切な物を減らすことで、これができる片づけは成功。NGポイントとは、収納ボックスを買いな

いこと。買うと片づけが終わった気持ちになる。またどこから片づけるかがポイントで、難易度が高い押入や写真は後回しにして、抽出一段など簡単な所、思い入れのない所(ただでもらった物など)から始める。

片づけはゲーム感覚で楽しく! 一〜二歳児は、箱に物を入れる遊びや片づけソングからスタート。三歳児からは、数や時間を取り入れた片づけにトライ! 百まで数える間に片づけられたら勝ち、前日



と比べる等、勝ち負けを取り入れると頑張る。時間を意識できるようになると、メリハリある生活を送ることができ、勉強にも役立つ。幼稚園に入ってから、「いるもの」「いらぬもの」を子ども自身で自分で選ぶことにトライ! 人生に大切な判断力がつく。ポイントママの役割で、見守り、一緒にすること。またタイミングも大切で、食事前に片づけることが習慣できると良い。片づくど気持ちがいいと感じると、キープできるようになる。玩具のエリアを決め、子どもの動線を変えることで片づけが上手になった例もある。

ママの魔法の声で片づけ上手に変身! 「〇〇は〇〇に片づけて」と、具体的に指示。片付けたくなる褒め方は、♪シの音程で、「すごい」「ありがとう」「〇〇ちゃんのお陰だよ(ギョウ)ママのハッピーな心の持ち方が大切。初めはできなくて当たり前。」「子どもの片づけは長い目が大切」...と、ハッピーに締めくくられました。

地区活動報告

平成二十九年仙南地区研修大会



「親と子の心のコミュニケーション」

たんぼ幼稚園(P)

齋藤 貴裕

六月三十日(金)柴田町船迫生涯学習センターを会場に、平成二十九年仙南地区研修大会が開催されました。講師には子育て応援団ひよこ理事の中保良子氏をお招きし、「親と子の心のコミュニケーション」と題してご講演をいただきました。当日は柴田町子育てサポーターの協力をいただき、講演を聴くだけでなく参加者同士のグループワークも取り入れながら活発な意見や発言が飛び交いました。



講演では、普段私たちが子育てを行う中での事例を参考にしながら、グループワークを取り入れた内容でした。普段私たちが何気なく子どもに接していることが、子どもたちはどのように感じているか等、グループワークを通してディスカッションをいたしました。初対面の方も多く打ち解けるまで時間がかかるのではと思いましたが、柴田町子育てサポーターの皆様様の協力もあり円滑に進行することができました。参加した保護者の皆様が同じ悩みを抱えていることを知ったり、また新しい目線で



の気づきがあったりと非常に学びの多い内容でした。私たちが子育てをするうえで、普段悩んでいることや不安な部分を見透かされているように思えるくらい、的確な内容の講演でした。今回参加させていただいた経験を、自分の家庭やわが子への子育てに生かすだけでなく、これからの子育て世代を担う責任を持つて、周囲の方々への参考になるよう伝えていくことも必要と感じました。



平成二十九年役員名簿

会長 佐々木幸士 富沢 P
副会長 渡辺 勝幸 六郷 P

深谷 晃祐 多賀城高崎 P
畑山 志穂 研岩南こぼと P
横澤 行夫 研お人形社第二 P

監事 ○中川奈緒美 研上田子 P
江湖 貴恵 研壘心まわり T
菊池 友紀 研成田中央 P

事務局長 大風 未央 研私幼事務局
常任委員 ○岩山 伸次 研東盛 P
菅原 彰 研すがわら T

○佐々木拓真 研吉ルフル T
伊藤 尚美 研成田中央 T

○小山 郁子 研愛耕 T
○友川 栄 研登米 T

○中村 晶子 研小鳩 T
後藤 竜記 研長浜 T

○村上 秀典 研多賀城東 T
○小川せつ子 研岩南こぼと T

○高橋不二夫 研中田 T
我妻 智香 研たんぼぼ T

委員 遠藤 祥子 研中田 P
竹ノ内裕美 研東盛 P

○馬山 愛 研東盛 P
横澤 健史 研お人形社 T

○山下 明宏 研お人形社 P
櫻井 静香 研上田子 P

○佐々木佳里 研愛耕 P
曾根 智美 研登米 P

○渡邊 秀紀 研千手寺 P
大場政之 研研小鳩 P

○中川美沙 研研穀町 P
工藤 恵 研多賀城東 P

○齋藤 貴裕 研たんぼぼ P
顧問 中野 正志 研お人形社第二 P

○中沢 幸男 研壘院美南 P
渥美 巖 研矢本なぎ P

○中島 源陽 研いわてやま P

◎各部部长 研 ○各部会副部长 研
◎各部部长 研 ○各部会副部长 研
◎各部部长 研 ○各部会副部长 研
◎各部部长 研 ○各部会副部长 研

平成二十九年 今後の会活動予定

9月7日 バレーボール代表者会
10月3日 第二回役員会
10月17日 第四十二回 親善バレーボール大会 (グランディ21)

2月 東北地区私幼PTA 連絡会議
3月1日 PTAだより 第91号発行

時期未定 地区研修会 (登米地区)
時期未定 知事陳情



あとがき

「宮私幼PTAだより」第90号をお届けいたします。ご寄稿いただいた皆様、心より感謝申し上げます。

楽しい夏休みを過ごし、一まわり大きくなった子供達の元気な声が、幼稚園に戻って参りました。運動会、遠足、発表会…。充実の二期へ向けて、会員の皆様、園行事やPTA活動への引き続きのご協力をよろしく願っています。

(広報部長)